



三木市国際交流協会出前講座！

7月14日（木）、今年度第1回目、通算で4回目となる「三木市国際交流協会出前講座」が開催されました。

今回は、現在は三木市在住で、フィリピン出身のボラヨ・レオニダさんと、韓国出身の橋田・ソルイプさんにお越しいただきました。

ボラヨ・レオニダさんのお話は英語を中心としたものだったのですが、みんな熱心に耳を傾けていました。たくさんの島からなるフィリピンには120～175ほどの言語があるという話、フィリピンは1521年、スペイン人によって発見されたのだという話、「フィリピン」という国名もスペインの国王の名前から付いたという話、民族衣装にもスペイン文化の影響が残るといった話など、また、第二次世界大戦中に日本に占領された時期があることなどにも触れられ、鮮やかな写真がちりばめられたスライドと合わせ、興味をひかれる内容でした。

橋田・ソルイプさんは小学生の頃から日本文化に興味を持ち、2002年の日韓共催サッカーワールドカップの頃には日本のドラマにはまったというお話。高校では第2外国語で日本語を学び、高校時代に日本（愛媛県）に留学。日本の企業に就職後、日本人と結婚をし、三木に10年住んでおられます。非常にお上手な日本語で、韓国の料理や文化などについて紹介していただき、身近な隣国の話に生徒たちも興味をもって聞き入っていました。

国際交流協会事務局長・河越恭子さんのお話によると、前回（前年度末）、シリア、ラオスからの講師を本校に招いたところには1,946名だった三木市在住の外国人の数が、入国規制の緩和によりこの2か月で200名ほど急激に増え、現在は2,162名。ことばや生活習慣の問題など、様々な声が協会に寄せられているという話がありました。すでに案内をしている宿題ボランティア、日本語ボランティアなど、ぜひ、皆さんの力を貸してくださいね。



英語検定、2級24名、準2級17名合格！

6月5日に一次、今月3日に二次試験が行われた今年度第1回の実用英語技能検定。結果が発表され、本校全体で、準2級に17名（1年生6名、2年生3名、3年生8名）、2級に24名（2年生4名、3年生20名）が合格しました！ Congratulations！

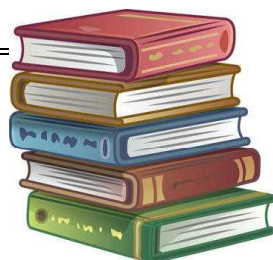
模擬試験や総体などで忙しい時期に一次試験の準備に多くの諸君が英検の問題集を手にした姿も印象的ですが、二次試験に向けて英語の先生やALTを相手に面接練習に励む姿も同じく強く印象に残っています。（ちなみに10月9日（一次）、11月6日（二次）に行われる第2回英検の申込みが、今月20日、21日の両日に迫っています。詳しくは教室掲示のプリントを見て、積極的に申し込んでくださいね。）

国際・探究推進部からは、【夏だ！ 学校の外へ飛び出そう！ 企画】として、classiやプリントの配布・掲示などで様々な企画を案内してきました。ぜひ意欲的に参加をし、コロナ禍に負けることなく、「国際交流」を行っていきましょう！

【探究学習】

夏のフィールドワーク等のすすめ方

昨年度まで、「グローバル教育発表会」（2月上旬）を行う国際総合科を中心に取り組んできた「探究学習」ですが、今年度は普通科（1、



2年生)でも課題研究活動を行い、最後に「発表(プレゼンテーション)」を行いたいと考えています。

1学期に模擬面接に取り組んだ3年生も含め、夏休みには、自分の興味のある分野に従い、本を読んだり、新聞記事をスクラップしたり、そして、自ら足を運んでフィールドワークを行ったり、インタビューをしたり、そんなことがゆっくりできる貴重な時間かと思えます。大学入試も年々変わりつつあります。このような探究型の学びや、学問領域に関する興味・関心・知識などがこれまで以上に重要となってきます。探究活動についても、「これをやった!」と言える過ごし方を心掛けましょう。

フィールドワークについては、以下、簡単に注意点をまとめておきます。くれぐれも先方に失礼のないようにし、今後につながる有意義なフィールドワークにしましょう。

① 訪問施設に事前連絡を行い、訪問日時を決定しよう!

普通科でフィールドワーク(施設訪問等)を考えている場合は、担当の先生に一声相談をしてください。

② 訪問前に質問項目を10項目程度は考えておこう!

「事前に質問項目を送ってください」と言われるケースもよくあります。そうでなくても、質問項目は準備をしておいてください。

③ 訪問時には制服着用。集合時間厳守(5分前集合)! 挨拶や言葉遣いにも気をつけて。今は、マスクの着用も忘れずに!

「おはようございます! 兵庫県立三木高等学校〇年生の〇と申します。本日は、よろしくお願ひします!」などと、明るく、爽やかに!

④ 会話はキャッチボール!

「事前に質問を用意する」とは書きましたが、必ずしもそれらをすべて尋ねてくる必要はありません。話の流れで、臨機応変に対応してください。



⑤ メモを取ることに! 写真を撮ること!

相手の顔を見ながら、メモは手早く要点のみを。写真はぜひ撮っておくべきですが、必ず先方の許可を得てください(可能であれば録音や動画も)。また、資料等もいただいて帰りましょう。

帰りは、担当の方だけでなく、事業所の皆さんへの挨拶も忘れずに!

⑥ 記憶が確かなうちに、速やかにレポートにまとめておこう!

「メモは相手の顔を見ながら」と書いたので、キミたちの持ち帰るメモはかなり「雑な」字になっているはず。判読できるうちに(記憶が確かな間に)、レポートにまとめておきましょう!

⑦ お礼状を書こう!

本来ならば、お礼状を送るのが礼儀かと思えます。それぞれ、担当の先生に相談してください。(国際総合科の場合は、来春の「グローバル教育発表会」の案内の中で謝意を伝えたいと考えています。)

7月10日(日)は、参議院議員選挙の投開票日でした。

7月といえば、4日はアメリカの独立記念日(「独立宣言」が公表された日。1776年)、14日はフランスの革命記念日(パリ民衆が圧制の象徴:バスティーユ牢獄を襲撃した日。1789年)、26日はポツダム宣言発表日(1945年)・キューバ革命開始日(1953年)など、政治変革が多く起こっています。

私たちは、過去の政治変革によって、自由・平等・政治参加・人間らしい生活など、様々な権利を獲得してきました。そして、今後も情勢の変化とともに様々な権利が加わっていくことでしょう。

これからの日本・世界の主役となる皆さんは、今後の社会で新たに保障されるべき権利は何か、また、権利が拡大していく中、権利と権利、権利と義務、権利とコストが対立した場合にどう解決するか、バランスを取るかについても、探究活動を通して、「持続可能な開発(SDGs)」の視点から考察してください。

【国際・探究推進部長 田尻 淳】